

平成 27 年度『家庭学習のすすめ』

—「家庭学習の手引き」活用のお願—

本校では、望ましい家庭学習習慣の確立をめざし、「家庭学習の手引き」を作成しています。ぜひ、ご家庭において、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

1. 家庭学習のねらい

- ① 家庭での学習習慣を身に付けさせる。
- ② 学校で学習したことを家庭で復習することにより、基礎・基本の確実な定着を図る。
- ③ 発展的な内容や自ら見つけた課題に取り組むことにより、主体的な学習態度を育てる。

2. 学年のめあて

- ・ 低学年「自分から進んで宿題をやりとげよう」・・・**20分**以上
- ・ 中学年「宿題以外の学習もやってみよう」・・・**40分**以上
- ・ 高学年「時間を決めて、計画的に取り組もう」・・・**60分**以上

3. 家庭学習の進め方

- ① まず「宿題」をさせてください。
- ② 宿題以外の学習は「自学ノート」(家庭学習のノート)に書きます。
- ③ 目安の時間より少ないときは、「家庭学習の手引き」を参考にしてください。

4. 家庭学習における保護者の役割 ～安心・集中できる環境づくり～

その1 生活リズムを整えさせましょう

- ① 「早寝・早起き・朝ごはん」や朝の排便など、規則正しい生活を送らせる。
- ② テレビやゲームの時間などのきまりをつくり、睡眠時間を十分にとらせる。

その2 学ぶ雰囲気をつくりましょう

- ① 静かで集中できるところで行わせる。(低学年は、家族が見ている食卓などでもよい。)
- ② 学習する時間や何時までに終わるか目標を立てさせる。
- ③ 身の回りの整理整頓をさせる。(机の上は、学習に使うものだけ)

その3 努力を認め励ましましょう

- ① 子どものがんばりに対する励ましの言葉がけを行う。
「ていねいに書けたね」「よくできたね」「はっきりと読めたね」…

5. 家庭学習のポイント

- ☆ 高学年 … **見守って、伸ばす!**
- ☆ 中学年 … **認め、ほめて、自信をつける!**
- ☆ 低学年 … **一緒にいて、やる気を起こす!**

